



10月に入り、さわやかな風が吹くようになりました。多古中では、合唱コンクールに向けて練習する素敵な歌声が、教室から聞こえてきます。「芸術の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」そして「読書の秋」・・・たくさんの秋を楽しみましょう。



## 10月26日 サークスの日



1871（明治4）年、東京九段の招魂社（靖国神社）でフランスの「スリエサークス」が日本で初めて洋風のサークスを興行したことにちなみ、制定されました。

### 📖『王とサークス』 米澤穂信：著

フリージャーナリストの太刀洗万智は、雑誌の特集記事の下見でネパールへ行きます。ある日、宮中晩餐会で国王夫妻が殺害されたというニュースが流れます。事件関係者と接触しますが、紹介してくれた知人が殺され、自分の身の危険を感じ始めます。ジャーナリストとしての自分を試されていると、万智がとった行動とは？

### 📖『少年探偵 サークスの怪人』 江戸川乱歩：著

小林少年率いる少年探偵団は、妖しい骸骨男に遭遇し尾行します。彼は、グランド・サークスというサークス団の小屋で消息を絶ち、その日から恐ろしい事件が次々と起きていきます。この話は、少年探偵団と明智小五郎の天敵である怪人二十面相の過去と本名などが明かされている注目の作品です。

### 📖『今江祥智の本 第12巻 白いサークスー』 今江祥智：著

ユカちゃんのお父さんは魔術師で、小さな劇団を渡り歩いています。お父さんと二人暮らしのユカちゃんもその度に学校が変わるので、友達を作るのも大変なのです。ある町では、うちのお父さんは剃ったひげが花になるから見においでと、3人の友達を家に誘います。首をかしげる3人の前に、お父さんが現れて・・・。

なかざわ

### 中沢けい（10月生まれ、館山市育ち）

小説家。法政大学文学部教授。

大学1年の時に書いた『海を感じる時』で群像新人文学賞を受賞。『楽隊のうさぎ』は映画化されている。

### 📖『うさぎとトランペット』

宇佐子は、転校生のミキが仲間外れにされている教室の雰囲気が嫌になり、不登校になります。夜明けの公園に響くトランペットの音色に魅せられた日から、音楽の世界にはまっています。



### 職業調べ \*サークス団員\*

### 『13歳のハローワーク』村上龍：著

ステージに立って、自分を表現するのが好きな人に合っている職業です。運動神経よりも、ステージに立ちたいという情熱が大切です。

### 『知りたい！なりたい！職業ガイド 人びとを

### 楽しませる仕事』グイットイカ-ツヨカ企画室：編

木下大サークスで活躍している女性アーティストの実話や、世界と日本の違い、未来のサークスなど幅広い内容を収録しています。

この本、読んでみませんか？（図書委員 楓さんのおすすめ）

### 『祈りのカルテ』 知念実希人：作

新米医師の諏訪野良太は、初期臨床研修で様々な科を回っています。ある夜、睡眠薬を多量服薬した女性が救急搬送されてきます。彼女は今までも同じことを繰り返していて、不思議なことに毎月5日に退院していました。

他にも、個性的な5人の患者の謎を良太は懸命に解いていきます。今月からドラマも始まっているので、ぜひ読んでみてください。

